

第8回学生協働交流シンポジウム 当日の様子

9月6日から7日にかけて、広島大学で第8回大学図書館学生協働交流シンポジウムを開催しました。北は茨城、南は鹿児島まで43大学198名（学生：127名、教職員等：71名）のご参加をいただきました（参加大学は以下のとおり）。当日の様子について、主なプログラムを中心にご報告いたします。



参加大学一覧（都道府県順）

No.	大学名	No.	大学名
1	茨城大学	23	広島経済大学
2	文教大学	24	広島工業大学
3	神田外国語大学	25	広島修道大学
4	実践女子大学	26	広島市立大学
5	帝京大学	27	広島都市学園大学
6	立正大学	28	福山大学
7	慶應義塾大学	29	山口大学_2 団体
8	富山大学	30	山口県立大学
9	金沢大学_3 団体	31	宇部フロンティア大学
10	北陸学院大学	32	梅光学院大学
11	中部大学	33	徳島大学_2 団体
12	京都大学	34	香川県立保健医療大学
13	近畿大学	35	愛媛大学
14	神戸大学	36	愛媛県立医療技術大学
15	武庫川女子大学	37	松山大学
16	鳥取大学	38	高知県立大学
17	島根大学	39	北九州市立大学
18	島根県立大学_2 団体	40	熊本大学
19	就実大学	41	熊本学園大学
20	ノートルダム清心女子大学	42	宮崎大学
21	広島大学	43	鹿児島大学
22	県立広島大学		

9/6 (木) 13:10- 基調講演

「教職員から学生へ、先輩から後輩へ、図書館ガイダンス」

広島文教女子大学 人間科学部初等教育学科 庄ゆかり准教授

広島文教女子大学で実施している「図書館ガイダンス」について講演がありました。このガイダンスは、もとは教員・図書館員が共同で実施していたものですが、現在は3年生が1年生に対して行います。教職員が先輩学生に指導し、先輩学生が後輩学生に指導するという流れの中で、学生の学びの中起きた変化について、また教員・職員と学生それぞれの役割や工夫、成果などについてお話がありました。図書館で協働する学生・教職員にとっては、利用者への指導や、企画・プログラムの改善などにも繋がるお話。参加者は講師の話に相槌を打ちながら真剣にメモをとっていました。



9/6 (木) 14:30- 事例発表

ABC のテーマについて、13 の団体が、5 つの会場に分かれ、日頃の活動成果を発表しました。[発表 15 分・質疑応答 2-3 分]

テーマ	内容
A	学生協働の始まりから継続まで …どのようなきっかけで学生協働が始まったか、活動継続のために意識・工夫していることなど。
B	学生が行う図書館業務・サービス …図書館業務・サービス（カウンター、書架整理、学習支援、選書等）の説明や、それに組みこんでの気づきや、工夫したこと。
C	学生が企画 or 実施した図書館イベントなど …企画 or 実施したイベント（ワークショップ、展示、広報誌、オリジナルグッズ・キャラクター作成）の説明や、企画の仕方、反響など

活動模様がわかる写真を多く入れ込んだスライド資料作成や、堂々とした発表・質疑応答から、リハーサルなどの事前準備をしっかりと行っているよう感じました。発表資料は公開しておりますので、下記のウェブページをご参照ください。

<http://simone2.lib.okayama-u.ac.jp/modules/d3blog/details.php?bid=35>



9/6 (木) 15:40- ポスターセッション「活動報告」

27 大学が、個別に分かれたブースでポスター発表を行いました。学生の熱心な発表や、活発な質疑応答もあり、会場は熱気に包まれました。ユニフォーム（お揃いの T シャツ、エプロン、ジャンパーなど）を身につけた団体や、オリジナルキャラクターの広報グッズ（しおり、クリアファイル、ブックカバーなど）を持参した団体もあり、とても賑やかでした。ポスターに対するコメントボードを用意したところ、様々なメッセージが寄せられました。また、大学ブースのほかに、協賛企業のブースも設置したところ、業者さんと大学生という、珍しい交流もありました。

今回初の試みとして、参加者の皆さんが魅力的だと思うポスターに投票いただき、上位 2 機関（1 位：広島工業大学、2 位：北陸学院大学）を表彰しました。上位のポスターは公開しておりますので、下記ウェブページをご参照ください。

<http://simone2.lib.okayama-u.ac.jp/modules/d3blog/details.php?bid=35>



9/6 (木) 17:30- 交流会

参加者の親睦を深めるため交流会を行いました。広島の名物料理（お好み焼き、カキフライ等）がテーブルに並び、参加者は賑やかに情報交換を行いました。会の中盤では、広島大学学生サポーター（HULS）作成「ご当地案内チラシ」をもとに、広島修道大学ピア・サポーターによる広島の観光地や名産の案内がありました。



9/7 (金) 9:10- ワークショップ

参加者が24グループ（1グループあたり7名程度）に分かれ、活動で抱えている悩みの解決法や、新しく提案したい企画について話し合いました。[話し合い 90分・発表 2分] グループごとに役割（司会役、記録役、発表役）を決め、付箋で意見を出し合いました。話し合いの内容は、模造紙とホワイトボードへ記録し、発表は大会場にて24全グループが行いました。

団体の規模は様々（小規模：5名以下～大規模：70名以上）、参加者の立場も様々（学生〔有償アルバイト・無償ボランティア〕、教職員）ですが、図書館をより良くしたい気持ちは皆似通っており、互いに刺激を受け合う濃い時間だったように思います。

話し合い内容を記録したホワイトボードの写真を公開しておりますので、下記ウェブページをご参照ください。

<http://simone2.lib.okayama-u.ac.jp/modules/d3blog/details.php?bid=35>



9/7 (金) 12:00- 中央図書館見学

希望者は、中央図書館の主要な施設（総合案内カウンター、小展示コーナー、自動書庫、グループ閲覧室、ラーニングcommons BIBLA など）を自由に見て回りました。各所で、スタッフが説明を行ったり、スマホでQRコードを読み取り説明を読んでもらったりしました。各所の説明にあるキーワードをすべて集めた参加者には、ゴールで広島大学図書館グッズをプレゼントしました。